

連合長崎第31回政策委員会

森新事務局長を向かえ新たな執行体制スタート!!

「真の政権交代」を目指し、「組織強化・拡大」「2010春闘勝利」
「政策・制度実現」「参議院選挙勝利」の連合長崎運動方針の前進を確認!



2010年度運動方針を決定し、小石会長の団結ガンバラウの音頭で閉会した第31回地方委員会
=10月22日(木) ロワジュールホテル

く者の連帯で、ともに働き暮



プロフィール

氏名 森 光 一 (53歳)
経歴 前職 基幹労連・三菱重工労組長船支部副執行委員長 (組合歴)

〈就任あいさつ〉

前任者の意志を受け継ぎ、ローカルセンターとしての任務を全うしていきます。

現役職員と連携し、小石会長を先頭に長崎県の労働界の牽引役としての活動はもとより、額に汗して働く労働者の皆様の地位向上と生活の安全・安心を目指して頑張っていきます。皆様のご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

歴史の大転換！ 「平成維新・改新」を力強く支える組織たれ！

〈会長あいさつ〉



昨年の大会以降、この一年は連合長崎にとって激動の一年であり、まさに、解散・総選挙、衆議院選挙に振り回された一年であったと言わざるを得ません。

まず、第45回衆議院選挙でございますが、この一年、皆様方には、厳しい要請に真摯に対応していただき、誠に感謝申し上げます。選挙結果は改めて申すまでもなく、長い間の悲願であった政権交代を成し遂げました。この長崎においても「政権交代は、この長崎から」を合言葉に総力を結集し、4選挙区で全勝加えて比例九州ブロックで1名が当選し3名の参議院議員とあわせると8名の民主党の国会議員を擁するまでになり、これからの政策実現に向け大きな基盤をつくることができました。

さて、政局は鳩山連立内閣誕生から1ヶ月、無血革命といってもいいほどに新たな国づくり、社会づくりがスタートしました。

日本の近代史上の変革である先の明治維新、敗戦復興においても、安定するまでにいずれも10年の歳月を要しています。

今回も戦後60猶予年、保守・官僚政治の残滓を取り去るのに、如何に難しいことが容易に察しがつかず。平成維新は成し遂げたが、今から「平成の改新」と言われるような国づくりに取り組むものと考えています。しかし、これまで自民党政治が描いた絵に慣れ親しんだ人たちからは、異論が噴出するであろうし、圧力も生じるでありましょう。そういうときこそ支援組織の支援組織たる所以が求められてきます。次の総選挙は、相手が政権奪還・政権交代を旗印に戦いを挑

んできます。奢れるもの久しからずと言われない様に、優位に立ったときこそ、喧々、地道にたゆまない努力と行動が求められます。

次に参議院選挙ですが、参議院は、連立与党でやつと過半数に届いている状況であり、7月の参議院選挙での勝利なくして、現在の政権の安定は望むべくもありません。逆ねじれ現象となれば、即座に新政権は厳しい政権運営を強いられることとなります。

連合は正式に推薦を決定しておりませんが、長崎は九分九厘、現職の犬塚直史氏で闘うこととなります。既に残り10ヶ月をきった状況にあり、六団体懇話会などで意識合わせなどを行い、早急に体制の構築、取り組みの具体化を図らなければなりません。

県知事選は、政策制度実現のために積極的に関わるという政治方針を基本にしつつ、民主党をはじめ友好団体と連携をしながら、取り組みを進めていきます。

民主党は現職の推薦をしないと決定している以上、早急に県民に対し、新たな選択肢を示す必要があります。残されている時間はそう多くありません。県知事の役割は、県民の幸福量の最大化に努めることと考えているところであり、その観点に立って県民に理解を得、勝利をするためには一言「急がない」ということにあります。

次に、2011年春の統一自治体選挙です。私たちの支持する政党の基盤の弱さが指摘されています。組織内候補の積極的な擁立は無論のこと、組織外候補についても積極的に支援する立場で早めに取り組みを進めていくことといたします。

核兵器廃絶・平和運動については、私たちは、これまでも原水禁・核禁会議の皆さんと共に全国へ、世界へ核兵器廃絶を訴えてまいりましたが、ここにきて期待を抱かせる動きが出てきました。今年4月のオバマ大統領のプラハ演説をはじめ、同氏のNPT会議体制強化への言及やCTBT批准への決意の表明、何よりも期待感を強めたのは、9月の核兵器なき世界に向け共に行動する決意を盛り込んだ「国連安保理決議」であり、オバマ大統領のノーベル平和賞受賞であります。これまでアメリカの抵抗によって、遅々として進まなかつ

た核廃絶の動きに、大きな潮流が生まれる期待感があります。私たちは、このような大きな動きに期待を寄せる一方、オバマ大統領だよりに陥ることがないように私たち自身が、唯一の被爆国、被爆県民として、今まで以上に取り組みを強化しなければならないと決意もし訴えなければならないと考えています。最大の焦点は明年5月のNPT再検討会議であると認識します。当面は、その会議に向けて、1000万署名を始め、諸活動に力を傾注していきたいと思っています。

次に、組織拡大・強化についてでございます。組織拡大が喫緊の課題であることは全体が共有化できるものと認識します。非正規労働者が急増し、その労働環境が非常に厳しい現状にある中で、そこに手を差し伸べ、そして、われわれの輪の中に入れていただくことが重要になっています。私は、昨年の大会において、共に支えあう、共に助け合う、享受の精神が大切であると呼びかけました。連合というナショナルセンターが最高のボランティア組織、頼りになる組織になるか

が問われています。このような観点にたつて、旧来の運動に埋没しがちの運動からウイングをより広げつつ社会に幅広く訴える運動が求められていることが感じられます。更に組織強化の観点から次世代リーダー・活動家の育成が上げられます。連合長崎を結成してから20年が経過し、これからこの20年の歴史と運動の蓄積の上に立って、新たなステージへ向かわなければなりません。今後10年20年連合長崎運動が、飛躍的に発展するように、各産別においても目的意識を持って人材の育成に取り組んでほしいということを切に願うものであります。

率直に申し上げて、この一年間を振り返りますと、十分にできていない活動も多々ありましたので、皆さんが他の忌憚のない意見等を提起いただき、向こう一年間の運動方針を確固たるものにしていただきたいと思います。連合長崎が強固な結集体となり、一緒に歩を進める委員会となりますようお願いします。

退任役員

JR連合
手嶋執行委員



全自交
岩崎執行委員



全国ガス
隠崎執行委員



長崎私交通
嵩執行委員



「真の政権交代」へ！

◆参議選・知事選・統一自治体選挙への早急な体制を確立しよう！

◆共に支えあう組織を目指し、ウィングを広げ、

若手活動家の育成に取り組み、連合運動の強化・拡大に取り組みよう！

◆核兵器廃絶のため、NPT再検討会議成功に向け先頭に立とう！



議長 団
左 右
J P 労組
電機連合
礎地方委員
岩下地方委員

連合長崎第31回地方委員会は10月22日（木）長崎市のロワジールホテルにおいて地方委員66名、執行委員27名、特別地方委員8名、来賓16名の参加の中、開催された。地方委員会は、開会冒頭、5月に逝去された前田中事務局長に対する黙禱を行った後、渡部昭吉副会長の開会あいさつに始まり、議長団にJP労組・礎地方委員、電機連合・岩下地方委員を選出し議事が進められた。

始めに小石隆連合長崎会長があいさつを行い、連合本部・木村総合企画局長、民主党県連・橋本副代表、社民党県連・幹事長、宮島大典衆議院議員より、激励のあいさつを受け、第8回フォトコンテスト最優秀賞の楠本邦博さん（自治労連・大村市職）の表彰を行った後、一般活動報告を佐竹副事務局長、一般会計・特別会計決算報告を谷頭副事務局長、会計監査報告を川田監査委員、特別報告として2009年春闘総括を佐竹副事務局長、選挙総括を谷頭副事務局長が報告し、満場の拍手をもって全会一致で承認された。休憩の後、第1号議案2010年度運動方針案を佐竹事務局長、第2号議案一般・特別会計予算案、第3号議案役員交代、第4号議案役員選出を谷頭副事務局長がそれぞれ提案し、それぞれ全会一致で承認された。その後、退任役員と新事務局長に信任された森新事務局長があいさつを行った。続いて、特別決議・核兵器廃絶を求める特別決議を本多副事務局長、スローガン採択を岩下議長、アピール案を森田副事務局長がそれぞれ提案し、いずれも全会一

致で承認され、中崎副会長の閉会あいさつのあと、小石会長の団結ガンバロウで第31回地方委員会を終了した。

特に、基幹労連宮崎地方委員から、旧辻産業の会社更生法申請から、連合・地協・産別組合のすばやい対応で、新会社が設立され、新労組結成もでき、新社員の雇用もできたことに対し、お礼の報告がありました。また、電力総連・内田地方委員から要請として、政権交代で最大の支援組織である連合の政策提言が非常に重要になっている。今後も民主党県連と緊密な連携を行い、政策制度実現のための取り組みを強化していただきたい。UIゼンセン・木下地方委員からハウステンボスは厳しい状況が続いているが、各産別のこれまでの支援に対するお礼と今後の更なる支援の要請。自治労松井地方委員から質疑が出された。

これに対し、小石会長から民主党との連携について、現在、改革21との定例協議を行っているが、更に、緊密な協議が行えるように体制を整える準備を行っていききたいとの答弁がありました。



5月に逝去された田中事務局長
に対して黙禱



真摯に討議する地方委員

質 問 者



基幹労連 宮崎地方委員



UIゼンセン同盟 木下地方委員



自治労 松井地方委員



電力総連 内田地方委員

来 賓



連合本部 木村総合企画局長



民主党県連 橋本副代表



社民党県連合 泉原幹事長



宮島衆議院議員



全労済長崎県本部 高石理事長

執 行 部



渡邊昭吉・副会長



佐竹明彦・副事務局長



谷頭 肇・副事務局長



川田隆往・会計監査



本多 毅・副事務局長



森田 豊・副事務局長



中崎幸夫・副会長

2010年度連合長崎執行体制・事務局担当業務

役 職		氏 名		組 織 名	産別担当	地域担当
会 長	専 従	小 石 隆		情報労連	全 般	全 般
副 会 長	非専従	中 崎 幸 夫		自治労	官 公	大 東
		江 口 茂 広		基幹労連	金 属	佐 世 保
		渡 邊 昭 吉		UIゼンセン	製・商・サ・ビ	諫早・島原
		田 端 康 弘		電力総連	通・動・工・礼・ギ	壱岐・対馬
		岩 永 洋 一		J P 労組	交 通 ・ 運 輸	長 崎
明 石 佳 成		日教組	官 公	五島・上五島		
事務局長	専 従	森 光 一	新	基幹労連	全 般	全 般
副事務局長	専 従	森 田 豊		自治労	官 公	大東・五島・上五島
		谷 頭 肇		基幹労連	交 通 ・ 運 輸	壱岐・対馬
		浦 本 和 明		基幹労連	金 属	佐世保(北松)
		本 多 毅		電力総連	通・動・工・礼・ギ	長 崎
佐 竹 明 彦		自治労	製・商・サ・ビ	諫早・島原		
執 行 委 員	非専従	松 尾 悟		サービス・流通連合		
		田 島 令 士		自動車総連		
		宮 崎 辰 弥		情報労連		
		益 満 政 彦		電機連合		
		野 原 秀 昭		交通労連		
		太 田 清		運輸労連		
		藤 澤 恒 昌		全駐労		
		川 代 実 夫		海員組合		
		谷 川 厚		都市交		
		長 石 弘 顕		自治労連		
		酒 井 啓 介		私鉄総連		
		寺 田 末 人		全自交労連		
		嶋 三 郎	新	国公総連		
		江 副 敏 彦	新	J R 連 合		
		岩 永 財 美	新	全国ガス		
		廣 田 勝 美	新	長崎私交通		
		原 田 敏 春	新	長崎地協		
		菊 永 昌 和		佐世保地協		
		岩 口 修		大東地協		
		東 隆 司		諫早地協		
森 優 子		女性(JP労組)				
原 野 昭 子		女性(自治労)				
会 計 監 査	非専従	太 田 吉 弘		日教組		
		川 田 隆 往		電機連合		
		入 江 良 美		交通労連		

2009 連合平和行動 in 根室

2009連合平和行動の最後を飾り「2009連合平和行動in根室」が9月12日～13日、根室市ノサップ岬会場を中心に開催され、全国から1,200名が結集しました。

連合長崎派遣団15名も参加し、長崎からの平和アピールを訴えてきました。

2009平和ノサップ集会は、悪天候のため室内での集会になるなど大自然の営みを見せつけられる集会となりました。参加された15名の皆さんお疲れ様でした。



「平和行動in根室」連合長崎代表団

部落解放地方共闘 近畿ブロック 九州ブロック 第23回交流会

選挙関係で開催が1年延びた近畿ブロックとの交流集会在9月17日～18日宮崎市で開催されました。交流集会是総勢128名の参加で、長崎からも7名が参加してきました。

全体交流会では、九州から2県の事例報告と近畿ブロックから「土地差別調査事件について」の報告があり、事態の深刻さが訴えられました。地元報告においては、宮崎県部落解放同盟の山崎勝彦さんが

自身の生き立ちを振り返り、就職差別・結婚差別や部落の実態を切々と訴え、自分自身が如何に差別と戦ってきたのかを語られ、涙なくしては聞けない真実の叫びがそこにありました。翌日は、平和台公園・えいへいごう・特攻隊慰霊碑などのフィールドワークを行い、戦争の痛まじさが実感できるものでした。

宮崎市で開催された近プロ交流会



特攻隊慰霊碑



平和台公園（八紘一宇）



アジア・アフリカ支援米・各地協で稲刈り実施！



春に田植えを行った各地域協議会は、長崎地協の9月27日を皮切りに10月いっぱい稲刈り作業を終了しました。地協ごとに食事会などの行事を入れ

込み、秋の一日、楽しい汗を流しました。収穫された支援米は、来春3月に支援先に発送予定です。各地協の皆様のご協力ありがとうございました。



佐世保地協



長崎地協



島原地協



五島地協

長退連グラウンドゴルフ大会

10月14日長退連グラウンドゴルフ大会が三菱球場で開催されました。

137名が参加し、白熱した熱戦が展開され、優勝は三菱電機OBの山本正二さん、準優勝は大島造船OBゆうゆう会の堤聡さん、3位は県友会の園田章子さんが獲得されました。協議終了後、交流会も実施され、楽しい一日となりました。



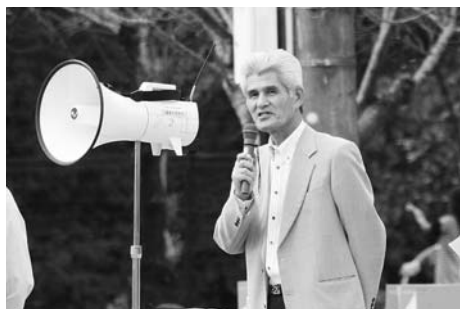
熱戦が展開された三菱球場

長崎県労働者スポーツ大会開催！

長崎県労働者スポーツ大会が、10月25日諫早市の長崎県総合運動公園・野球広場で開催されました。

300名を超える参加者があり、風が強く悪コンディションの中、皆さんはつらつと、子どもと一緒に

一日を楽しみました。優勝は、自治労連・大村市職、2位は九電ユニオン、3位は生協連でした。ホールインワンも9名の方が達成しました。



小石会長あいさつ



前年優勝・長崎地協選手宣誓



家族づれで楽しく



さあー行くわよ！



このスティックが！



優勝した大東地協・自治労連チーム

第8回フォトコンテスト

2009年連合長崎写真教室inハウステンボス

恒例の2009年連合長崎写真教室が2009年10月3日（土）にハウステンボスで開催されました。講師の郡山先生の指導の下、22名の参加者は写真技術の講習、実際の撮影など好天気にも恵まれた中、ハウステンボスの風景写真の撮影に取り組みました。

その後、郡山先生には、第8回フォトコンテストの審査もお願いし、以下のとおりの審査結果となりました。

ました。

第8回フォトコンテストの参加者は、68名154点の応募がありました。最優秀賞の自治労連・大村市職OBの楠本邦博さん（代理：大村市職）には、第31回地方委員会で表彰を行いました。また入選作の皆様にも、賞品を発送いたしました。



真剣に受講中



フォトコンテスト審査中



最優秀賞表彰（自治労連・楠本邦博さん代理）

最優秀賞



楠本 邦博さん
 (自治労連大村市職組OB)

「ペンギンのお出迎え」

優秀賞



「真夜中の雷鳴」
 久松 元さん
 (三菱長船支部家族)



「大寒の日のみそぎ」
 左村 博志さん
 (西肥自動車労組OB)

連合会長賞



田中 太さん
 (三菱長船支部)

「ふたりはきょうだい」

花・植物・生物



「蓮華」
 荒木喜八郎さん
 (自治労雲仙市職OB)

人物



「楽しかった茶摘み」
 松岡 保晴さん
 (大島造船労働組合OB)

風景



「春を待つー厳冬の裏磐梯ー」
 山口 哲男さん
 (県タク・観光OB)

その他



「奇獣」
 西中須 盈さん
 (自治労全国一般)

入 選



「花と竜」

松尾 泉さん
(自治労・長崎県職OB)



「友の助け」

吉田 隆さん
(日教組)



「瞑想」

平山日出子さん
(情報労連・N T T西日本)



「踊る」

楠本 咲子さん
(自治労連大村市職組OB家族)



「光る海」

黒田 敬止さん
(佐世保重工業OB)



「涼を求めて」

西野 彰晃さん
(佐世保重工業OB)



「喉が渴いたなー」

高井 正則さん
(三菱長船支部)



「ダチョウ」

三ヶ島 守さん
(佐世保重工業OB)



「ねぐら」

小川美喜雄さん
(佐世保重工業)



「耐える」

長浦 敏雄さん
(佐世保重工業OB)



「棚田演奏」

松井 節子さん
(佐世保重工業OB)



「フィッシング」

相川 義幸さん
(三菱長船支部)



「帆船入港」

森田 正巳さん
(三菱長船支部OB)



「まんまおいち」

尾崎 美子さん
(三菱長船支部家族)



「好き!好き!」

長谷川正実さん
(三菱長船支部)

最賃情報

2009年10月1日に第7回長崎県地方最低賃金審議会が開催され、10月10日発行の長崎県最低賃金が決定されました。

本年は、景気減速の影響を受け、厳しい審議会の情勢でしたが、昨年より1円アップの629円で決着をいたしました。

この決定を受け、産業別最低賃金の審議会も断続

的に開催され、以下のとおりに決定いたしました。


《特定産業別最低賃金》

	最低賃金	発効予定日
一般機械	760円	1月3日
造船	774円	12月30日
電機	698円	12月31日

**必ずチェック
最低賃金**

最低賃金は、暮らしの支えです。

使用者も、労働者も。



長崎県最低賃金が改定されました。

629円 時間額

発効日：平成21年10月10日

※特定の産業には特定（産業別）最低賃金が定められています。